



2018年12月5日

本社所在地 東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目23番5号
上場会社名 株式会社サニーサイドアップ
代表者 代表取締役社長 次原悦子
(コード番号: 2180)
問合せ先 執行役員 グループ管理本部本部長 相田 俊充
電話番号 03-6894-3233

神宮前6丁目プロジェクト（仮称）の開始のお知らせ

当社は、株式会社電通（以下、電通）との共同事業として、2019年1月に原宿駅前に開業する商業施設「神宮前6丁目プロジェクト（仮称）」を運用することになりましたので、お知らせいたします。

本共同事業では、当社と電通で民法上の組合を組成し、2018年12月から2021年11月までの期間、株式会社ヨドバシホールディングスが暫定的に開発する収益不動産のマスターリースを行い、商業施設として運用いたします。テナント企業の誘致とリーシングを担うと共に、施設全体のPRとブランディングを行い、世界の注目が日本に集まる2020年を軸に、様々な文化を世界に向けて発信する“次世代の日本文化のショーケース”を創り出します。

本施設が位置するのは、JR原宿駅に隣接し、東京メトロ明治神宮前駅が直結する好アクセスの場所であり、明治神宮と代々木公園の豊かな自然に囲まれながらも、若者を中心としたファッション&グルメカルチャーの発信地（表参道・原宿）、スポーツ&音楽イベントの拠点（国立代々木競技場）、そして海外からのインバウンドといった様々な文化が融合する、いわば“文化の交差点”として、2020年に向けて最も注目されることが期待され、日本文化を世界にプレゼンテーションする格好の場所だと言えます。

今回の共同事業では、当社の大型商業施設を始めとした多岐に渡る領域でのPRマーケティング・コミュニケーション力と、電通の国際的なイベントのプロモーションを手がける総合力を掛け合わせた強固なパートナーシップにより、テナント誘致からコンテンツ開発、PR・プロモーション展開までをワンストップで遂行することが可能となり、各企業のブランド価値を最大限引き出し、次世代の新たな価値を生み出す商業施設の運用を目指します。

なお、当社の出資割合はマイリティとなります。本件が当社の連結業績に与える影響については、東京証券取引所における適時開示基準に該当しない範囲内になる見込みです。今後、開示すべき事項が生じた場合は速やかにお知らせいたします。

本件に関する詳細につきましては、別紙プレスリリースをご参照ください。

以上

（本件に関するお問合せ先）

株式会社サニーサイドアップ グループ管理本部 経営企画部 TEL 03-6894-2241

～ファッション、グルメ、スポーツ、音楽…2020年に向けて原宿駅前が“文化の交差点”に～

サニーサイドアップと電通が共同事業として、 2019年1月に原宿駅前に開業する商業施設 「神宮前6丁目プロジェクト(仮称)」の運用を開始



(完成イメージ図)

株式会社サニーサイドアップ(本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：次原悦子)は、株式会社電通(本社：東京都港区、代表取締役社長：山本敏博)との共同事業として、2019年1月に原宿駅前に開業する商業施設「神宮前6丁目プロジェクト(仮称)」の運用を開始いたします。

本共同事業では、2018年12月から2021年11月までの期間、株式会社ヨドバシホールディングス(本社：東京都新宿区、代表取締役：藤沢昭和)が暫定的に開発する収益不動産を一括で借り上げ、商業施設として運用します。テナント企業の誘致とリーシングを担うと共に、施設全体のPRとブランディングを行い、世界の注目が日本に集まる2020年を軸に、様々な文化を世界に向けて発信する“次世代の日本文化のショーケース”を創り出します。

■ファッション、グルメ、スポーツ、音楽…原宿駅前は様々な要素が行き交う“文化の交差点”

本施設が位置するのは、JR原宿駅に隣接し、東京メトロ明治神宮前駅が直結する好アクセスの場所です。明治神宮と代々木公園の豊かな自然に囲まれながらも、若者を中心としたファッション&グルメカルチャーの発信地(表参道・原宿)、スポーツ&音楽イベントの拠点(国立代々木競技場)、そして海外からのインバウンドといった様々な文化が融合する、いわば“文化の交差点”として、2020年に向けて最も注目が集まります。施設自体からの視認性も高く、日本文化を世界にプレゼンテーションする格好の場所とも言えるのです。

■PR会社と広告会社が手がける商業施設—2020年の先を見据えた企業ブランディングの場へ

2020年を機に大きな変貌を遂げる国、日本。2019年から2021年までの3年間は、ファッション、グルメ、スポーツ、音楽、テクノロジーといったあらゆるカテゴリーの企業にとって、その後の企業成長を見据えた上でも重要な時間と言えます。そうした国内外の企業に向けて、世界の注目が集まる原宿の“文化の交差点”という立地特性を生かし、新しい顧客体験のショーケースや企業間でのコラボレーション展開の発信といった、ブランド戦略性の高い取り組みを期間限定で展開できる場を提供していきます。

当社の大型商業施設を始めとした多岐に渡る領域でのPRマーケティング・コミュニケーション力と、電通の国際的なイベントのプロモーションを手がける総合力。この両社の強みを掛け合わせた強固なパートナーシップにより、テナント誘致からコンテンツ開発、PR・プロモーション展開までをワンストップで遂行することが可能となりました。各企業のブランド価値を最大限引き出し、次世代の新たな価値を生み出す商業施設が誕生します。

あらゆる文化と文化、日本と世界、そして2020年の先の未来。様々な要素が行き交い、単なる商業施設の枠を超えた“文化の交差点”として、次世代の日本文化を世界に発信していく本施設の今後にぜひご期待ください。

■ 施設概要

名称 : 神宮前6丁目プロジェクト(仮称)
所在地 : 東京都渋谷区神宮前6丁目35-6
(JR山手線「原宿」駅徒歩2分、東京メトロ千代田線・副都心線「明治神宮前」駅直結)
開業日 : 2019年1月予定
建物 : 地上2階建て
建物用途 : 店舗(物販・飲食)、イベントスペース、ショールーム
賃貸借延べ床面積 : 2,605.12㎡(788.05坪)



(完成イメージ図)

■ 施設周辺エリアイメージ図



■ 株式会社サニーサイドアップ 会社概要

1985年にPR会社として創業以来、「たのしいさわぎをおこしたい」をスローガンとし、戦略PRをはじめ、PR視点を生かしたプロモーション、スポーツマーケティング等、独自のマーケティング・コミュニケーションノウハウによって世の中に様々なムーブメントを送り出し続けている。PRのノウハウを使い、中田英寿、北島康介ら多くのスターアスリートを世に送り出してきた。近年ではPR会社としての実績に加え、オールデイカジュアルダイニング「bills」の運営といった自社主体の事業のほか、新しいボランティアの形を生み出した音楽イベント「RockCorps supported by JT」や、大晦日の渋谷で約10万人が参加したカウントダウンイベントといった大規模なイベントのPRでも実績を重ねている。

2008年に大証ヘラクレス市場（現・東証JASDAQ市場）に新規上場、2018年9月に東証市場第二部に市場変更、2018年12月に東証市場第一部【2180】に指定。

<http://www.ssu.co.jp>

会社名 : 株式会社サニーサイドアップ（SUNNY SIDE UP Inc.）
代表取締役社長 : 次原悦子
設立日 : 1985年7月1日
資本金 : 496百万円 ※2018年6月末現在
単体従業員数 : 195人（グループ連結従業員数：358人）※2018年6月末現在
事業内容 : PR事業、プロモーション事業、スポーツマーケティング事業、フードマーケティング事業ほか
本社所在地 : 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷4-23-5 JPR 千駄ヶ谷ビル

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社サニーサイドアップ 広報グループ 担当：奥山（080-4170-8689）
TEL: 03-6894-3232 | FAX: 03-5413-3050 | E-MAIL: koho@ssu.co.jp